

「福山大空襲について」

霞小学校 3年 渡辺 雅己

おじいちゃんのお福山空襲

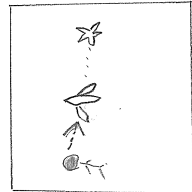
■ 福山空襲

1945年8月8日の夜にアメリカのB-29はくげき音がとんできたくさんのぼくたみをどう下はしたえさや福山しょうがやれ落ちま

■ おじいちゃんの言

おじいちゃんは当いさいたともにはまいた
お父さんはせいそうのため中国に行っていた
空襲けいほがなると、いもつほにかとた
り線路各のそばにいた。
糸泉足各(こも鉄道があった)のそばには何か
ので家がとくさある所より安全と言わ
れていた
歩けないおばあちゃんをおいてにげるのが
つらかった

8月8日はよく覚えていた。
星がとくさ見えて、その下を
る行きがとぶので、
ちかちかして見えたのをよく
おぼえている。
音がとこした。空襲うがはじると、
向こうの空が日明るくなるのがわかった。
誰をいって思ったこと
言をいってこわいと思った
せんそうはこわいと思うのでもうはやくないと思った



3年2組わたなべ まさき

自分の祖父に聞き取りを行い、わかったことや知ったことをまとめた。